科目名						授業形態			担当教員名			
医用機器安全管理学演習					演習			阪本 壮志・竹田 友和・南 正雄				
時間数(単位数)						授業回数			年次			開講時期
	60	時間	(2	単位)		30	口		1	年次	前期

授業の目的・概要

漏れ電流測定ボックスを作製し、校正・測定・解析を行うことで、医療機器の電気的安全について講義で学んだ 知識を深めることを目的とする。また、手洗い演習を行い、感染症対策の知識を再認識させる。

授業の到達目標

備考

演習を通して、各種医療機器の電気的安全保守点検方法を修得し、安全管理や衛生管理について理解を深める。

授業計画										
口	回内容									
1	漏れ電流	[オリエン	/テーション	16	- - 漏れ電流測定BOX(7)漏れ電流測定 -					
2	漏れ電流	[測定回]	各の確認	17						
3	はんだ、	はんだこ	こての使用方法	18						
4	各スイッ	チ操作		19						
5	温息素法	≎All t⇒DOV	/ 4 / 集1 (2)	20	- 漏れ電流測定BOX(8)解析					
6	棚を見び	〔測定BOX	(1) 聚凶	21						
7	退息最进	≎All t⇒DOV	(a) ++ ++	22	輸液ポンプ管理オリエンテーション					
8	棚が直流	C側走BUX	(2) 穴あけ	23	- 輸液ポンプ管理(2)バッテリー点検					
9	W	+ NEJ - I	(a) 0	24						
10	漏れ電流	ì測定BOX	(3)パーツはめ込み	25						
11		+ NT4 - 1	(.) (1.65	26						
12	漏れ電流	記測定BOX	(4) 結線	27	輸液ポンプ管理(3)解析					
13			/	28						
14	漏れ電流	范測定BOX	(5)校正	29	漏れ電流実技試験					
15	漏れ電流	 記測定BOX	(6) 手順書作成	30						
成績	の評価法	と基準								
	種別	割合	評価基準・その他備考							
定	期試験									
レ	ポート	60%								
小	小テスト									
7	平常点									
7	その他	40%	実技試験にて評価する。							
	由記載	すべての)演習に参加し、すべてのレポー	-トを提出	出していることが成績評価のた	ための前提となる。				
教科										
書名					著者・編集者名	出版社名				
なし										
4	.1. == +\	I								
自由記載										
					*************************************	111457. 4				
書名		太 医 田 州		著者・編集者名 施設協議会	出版社名 医歯薬出版					
	上子神母 基礎知謂			一 日本生体医工学会ME	南江堂					
	基礎知調 				渡辺 敏·小野 哲章·峰島 三千男	南江堂				
_	由記載		··· / / ·		MA 700 07 4M -17	1111				